

誘導基準適否

チェックリスト

設計者：

資格番号：

建築主：

地域の区分

⇒P.26～27

◎建設地の地域の区分を確認してください。

4

地域

1

断熱材の熱抵抗R

⇒P.8～13

◎断熱する部位と採用する断熱工法によって基準値が異なります。

◎断熱する部位とその部位の断熱工法をチェックし、「断熱材の製品名と厚さ」及び「熱抵抗 R」を記入のうえ、基準適否を確認してください。

◎1つの部位で複数の断熱工法を採用する場合は、それぞれの工法ごとに基準値を満たす必要があります。

◎1つの部位に複数の仕様がある場合は、性能が低い仕様（熱抵抗 R が小さい方）について記入してください。

◎該当する部位がない場合は、「該当部位なし」にチェックをしてください。

部 位	断熱工法の基準値	断 熱 材 の 製 品 名 と 厚 さ		熱 抵 抗 R [㎡・K / W]	適 否 確 認		
					該 当 部 位 な し	適 合	不 適
屋 根	☐ 軸組充填：R≧5.7 ☐ 枠組充填：R≧5.7 ☐ 外 張：R≧4.8	製品名（又は断熱材の種類）	厚さ mm	R	☐	☐	☐
天 井	☐ 軸組充填：R≧4.4 ☐ 枠組充填：R≧4.4 ☐ 外 張：R≧4.8	製品名（又は断熱材の種類）	厚さ mm	R	☐	☐	☐
壁	☐ 軸組充填：R≧2.7 ☐ 枠組充填：R≧2.7 ☐ 外 張：R≧2.3	製品名（又は断熱材の種類）	厚さ mm	R	☐	☐	☐
床 （外気に接する部分）	☐ 軸組充填：R≧3.4 ☐ 枠組充填：R≧3.4 ☐ 外 張：R≧3.1	製品名（又は断熱材の種類）	厚さ mm	R	☐	☐	☐
床 （その他の部分）	☐ 軸組充填：R≧2.2 ☐ 枠組充填：R≧2.2	製品名（又は断熱材の種類）	厚さ mm	R	☐	☐	☐
土間床等の外周部分の 基礎壁 （外気に接する部分）※	☐ 軸組充填：R≧1.7 ☐ 枠組充填：R≧1.7 ☐ 外 張：R≧1.7	製品名（又は断熱材の種類）	厚さ mm	R	☐	☐	☐
土間床等の外周部分の 基礎壁 （その他の部分）※	☐ 軸組充填：R≧0.7 ☐ 枠組充填：R≧0.7	製品名（又は断熱材の種類）	厚さ mm	R	☐	☐	☐

※玄関、勝手口等の土間床部分の断熱を省略する場合には、当該部分を除く基礎壁について確認してください。

2

開口部(窓、ドア)の
熱貫流率U
と日射遮蔽対策 →P.14～15

◎「製品名」及び「窓又はドアの熱貫流率U」「窓の日射熱取得率 η 」を記入のうえ、基準適否を確認してください。
◎複数の仕様がある場合は、熱貫流率Uについては性能が低い仕様（熱貫流率Uが大きい方）、日射遮蔽対策については、窓の日射熱取得率 η が大きい仕様を記入してください。

部 位	基 準 値		製 品 名	窓 又は ドア の 熱貫流率 U [W/(㎡・K)]	窓 の 日射熱取得率 η [—]	適 否 確 認		
	熱貫流率	日射遮蔽対策				該 当 部 位 な し	適 合	不 適
窓	U≦2.3		製品名（又は建具とガラスの種類）	U			☐	☐
ドア	U≦2.3		製品名（又は枠と戸の種類）	U			☐	☐

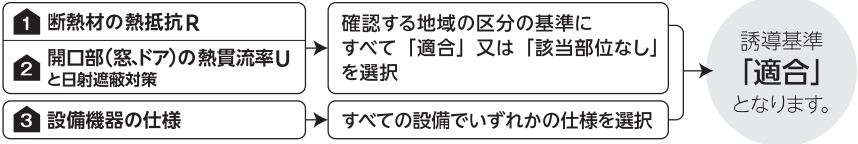
※設備機器の仕様は次のページへ記入

3

設備機器の
仕様 →P.16～17

暖冷房設備 右記のいずれかを選択	☐ 住戸全体を暖冷房	☐ ダクトセントラル空調機で、以下の全ての仕様に該当すること	☐ ヒートポンプ式熱源 ☐ 可変風量制御方式(VAV方式)であるもの ☐ 断熱区画内に全てのダクトを設置するもの ☐ 熱交換換気設備を採用
	☐ 居室のみを暖冷房	暖房と冷房の両方についていずれかを選択	主たる居室 暖房 その他の居室 冷房 設置する居室をチェックしてください。(その他の居室がない場合は主たる居室のみ) ☐ パネルラジエーターで以下のいずれかを熱源とし、かつ配管に断熱被覆があるもの ☐ 石油潜熱回収型温暧房機【エコフィール】 ☐ ガス潜熱回収型温暧房機【エコジョーズ】 ☐ 電気ヒートポンプ温暧房機（フロン系冷媒に限る） ☐ ルームエアコンディショナーで、エネルギー消費効率の区分が (い) のもの ☐ ルームエアコンディショナーで、エネルギー消費効率の区分が (い) のもの
換気設備 右記のいずれかを選択	☐ 熱交換型換気設備を ☐ 採用しない	以下のいずれかの設備機器であること ☐ 比消費電力が0.3[W/(㎡/h)]以下の換気設備 ☐ ダクト式第一種換気設備で、ダクト内径が 75mm 以上で、かつ DC モーター(直流)のもの ☐ ダクト式第二種 又は 第三種換気設備で、ダクト内径が 75mm 以上のもの ☐ 壁付け式第二種 又は 第三種換気設備のもの	
	☐ 熱交換型換気設備を ☐ 採用する	以下の全ての仕様に該当すること ☐ ダクト式第一種換気設備で、ダクト内径が 75mm 以上、有効換気量率が 0.8 以上で、かつ DC モーター(直流)のもの ☐ 温度交換効率 が 70% 以上のもの	
給湯設備 右記のいずれかを選択	☐ 石油潜熱回収型給湯機【エコフィール】のモード熱効率 84.9% 以上のもの ☐ ガス潜熱回収型給湯機【エコジョーズ】のモード熱効率 86.6% 以上のもの ☐ 電気ヒートポンプ給湯機【エコキュート】の JIS 効率 3.3 以上のもの	【共通条件】 分岐後の全ての配管径が 13A 以下のヘッダー方式、浴室シャワー水栓に手元止水機構 及び 小流量吐水機構を有する節湯措置、高断熱浴槽の採用	
照明設備	☐ 全ての照明設備が LED である		

誘導基準への適合確認のプロセス



誘導基準適否

☐ 適合 ☐ 不適

